

【松村主宰の俳句】

水の星

松村五月

一月をどろりと眠り此岸かな
水底のじいんじいんとお元日
あきらめるための花びら餅ください
満開の白山茶花やあたたかし
図書館のまあるい時間冬の雨
新しい年かろうじて水の星
七草の色になりたる家族かな
人間に踏まれるまでを霜柱
深々と冬の椅子あり純喫茶
この世よりたしかなるもの冬の薔薇